

令和6年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査における本県の結果について

栃木県教育委員会

調査の概要

1 調査の実施時期

令和6(2024)年4月～7月

2 主 催

スポーツ庁

3 調査の対象

小学校、義務教育学校前期課程及び特別支援学校小学部の5年生

中学校、義務教育学校後期課程、中等教育学校前期課程及び特別支援学校中学部の2年生

※本調査結果については、公立学校を抽出して分析している。

【公立学校の人数・校数】

	小学校	中学校	計
(全国) 児童生徒数	969,223 人	814,437 人	1,783,660 人
(全国) 校数	18,609 校	9,306 校	27,915 校
(本県) 児童生徒数	14,801 人	13,988 人	28,789 人
(本県) 校数	339 校	157 校	496 校

4 調査の内容

○実技テスト調査（新体力テスト）

	テスト項目							
	小学校 5年生	握力	上体 起こし	長座 体前屈	反復 横とび	20m シャトルラン※ ¹	50m 走	立ち幅 とび
中学校 2年生	20m シャトルランか 持久走※ ² の選択					ハンドボール 投げ		

※1 往復持久走（一定の間隔で鳴る電子音に従って20mを走り、折り返し回数を測定）

※2 男子は1500m、女子は1000m

※3 これらの8種目を、それぞれ定められた基準により10点満点で評価した得点の合計を「体力合計点」とする。（80点満点であり、性別・年齢で基準が異なる。）

○質問紙調査

児童生徒：1週間の総運動時間、体格、生活習慣、運動やスポーツに対する意識 等

学 校：子どもの体力向上や運動習慣の確立に向けた学校の取組 等

教育委員会：子どもの体力向上や運動習慣の確立に向けた取組 等

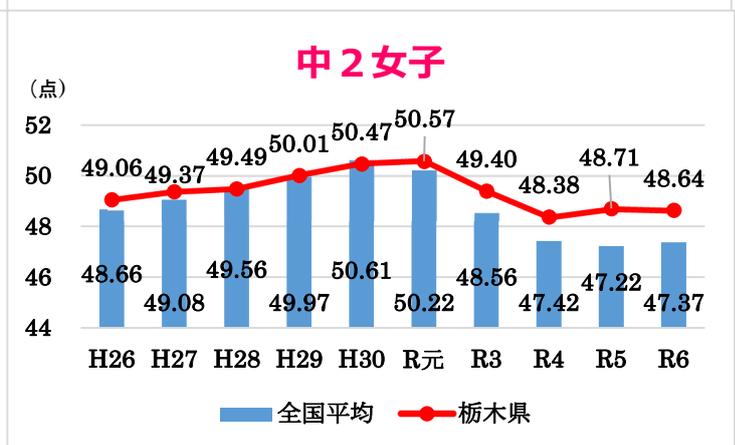
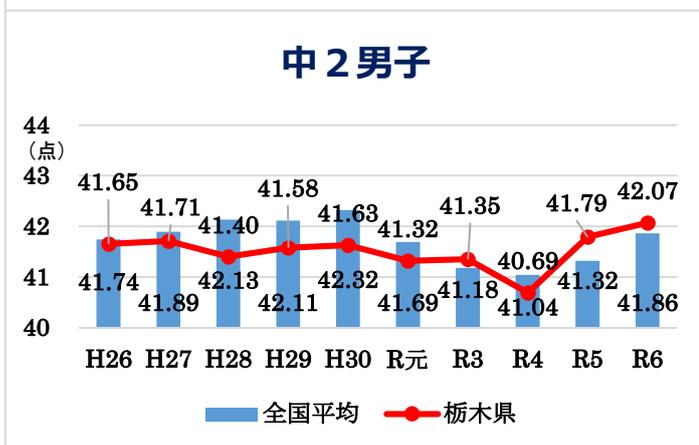
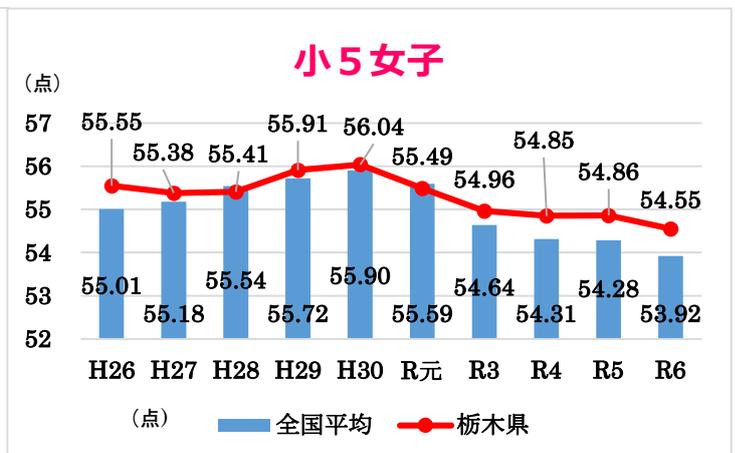
調査結果の概要

1 実技テスト調査(全国平均との比較)

(1) 体力合計点の状況

小5女子、中2男女は全国平均値を上回った。また、小5男子は全国平均値を下回ったものの、令和5年度調査と比較すると全国との差をつめた。

- ・小5男子…全国平均値は低下したが、本県は令和5年度と同じ数値を維持している。令和元年以降、全国平均値に近づいてきている。
- ・小5女子…令和3年度に全国平均値を上回って以降、全国との差を広げている。
- ・中2男子…過去10年間で最も高い値となった。
- ・中2女子…全国平均値との差はわずかにつましたが、全国平均値を上回る値を維持している。



※令和2年度は未実施

(2) 実技テスト種目別の状況

(小学校5年生)

・男子

反復横とび、20m シャトルランが全国平均値を上回った。

・女子

長座体前屈、立ち幅とびを除き、他の種目は全国平均値を上回った。

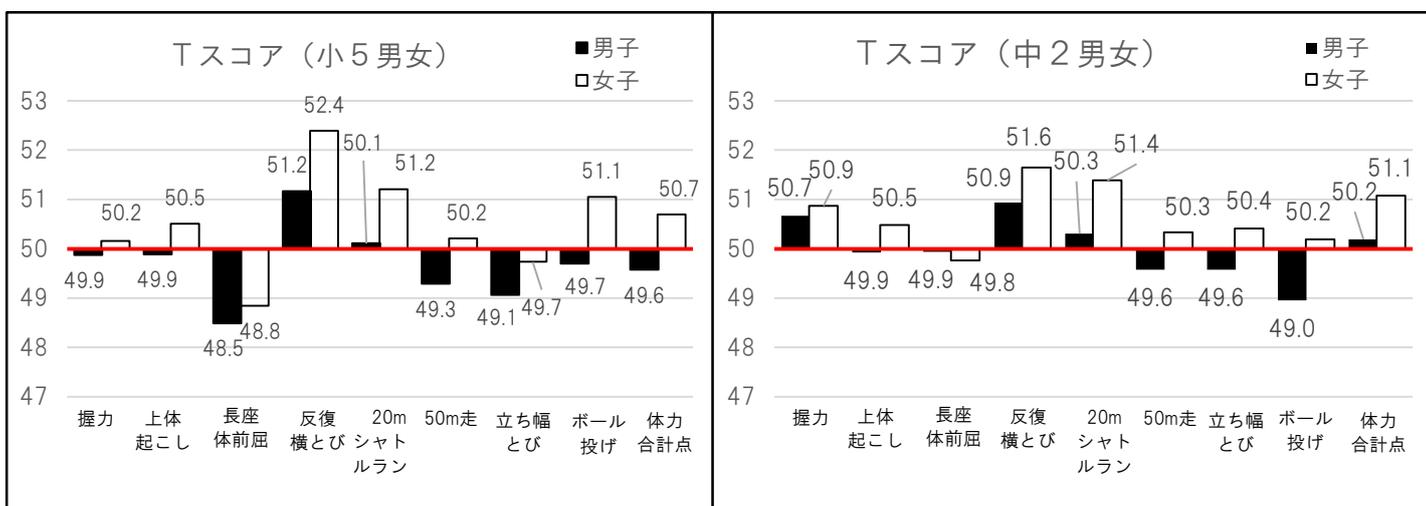
(中学校2年生)

・男子

握力、反復横とび、20m シャトルランが全国平均値を上回った。

・女子

長座体前屈を除き、他の種目は全国平均値を上回った。



※Tスコア 全国平均値を50とした場合の本県の偏差値

種目	単位	小学校5年生						中学校2年生					
		男子			女子			男子			女子		
		栃木県	全国	差									
握力	kg	15.96	16.01	▲ 0.05	15.83	15.77	0.06	29.44	28.95	0.49	23.59	23.18	0.41
上体起こし	回	19.12	19.19	▲ 0.07	18.44	18.16	0.28	25.89	25.94	▲ 0.05	21.85	21.56	0.29
長座体前屈	cm	32.45	33.79	▲ 1.34	37.13	38.19	▲ 1.06	44.40	44.47	▲ 0.07	46.21	46.47	▲ 0.26
反復横とび	点	41.63	40.66	0.97	40.09	38.70	1.39	52.38	51.51	0.87	46.95	45.65	1.30
20mシャトルラン	回	47.13	46.90	0.23	38.51	36.59	1.92	79.77	78.98	0.79	53.40	50.67	2.73
50m走	秒	9.58	9.50	▲ 0.08	9.75	9.77	0.02	8.03	7.99	▲ 0.04	8.93	8.96	0.03
立ち幅とび	cm	148.22	150.42	▲ 2.20	142.54	143.13	▲ 0.59	195.80	197.18	▲ 1.38	167.47	166.32	1.15
ボール投げ	m	20.50	20.75	▲ 0.25	13.65	13.15	0.50	19.91	20.57	▲ 0.66	12.48	12.40	0.08
体力合計点	点	52.12	52.53	▲ 0.41	54.55	53.92	0.63	42.07	41.86	0.21	48.64	47.37	1.27

2 質問紙調査の状況（全国平均との比較）

- ・「運動やスポーツが好き（やや好きも含む）」と回答した児童生徒の割合は、全国平均とほとんど差がみられないかやや低い。
- ・「運動やスポーツは大切」と回答した児童生徒の割合は、全国平均よりわずかに高い。
- ・「学習以外でのスクリーンタイム※が平日3時間未満」と回答した児童生徒の割合は、小5男女で全国平均とほとんど差がみられず、中2男女では全国平均より高い。※平日1日あたりのテレビ、スマートフォン、ゲーム機等による映像の視聴時間
- ・「1週間の総運動時間が420分以上」と回答した児童生徒の割合は、中2男女で全国平均より高い。小5男女では低い。
- ・「体育の授業は楽しい(やや楽しいも含む)」と回答した児童生徒は、小5女子において全国平均よりわずかに高く、小5男子、中2男子においてはほとんど差がみられない。中2女子は全国平均よりわずかに低い。
- ・「体育の授業では進んで学習に参加している」「目標を意識して学習する、友達と助け合ったり、教え合ったりして学習する、ICTを使って学習する、学習したことを振り返る活動があることで、『できたり、わかったり』することがいつもある」と回答した児童生徒の割合は、小5、中2男女全てで全国平均より高い。
- ・「体力テストの結果や体力・運動能力向上の目標を立てている」と回答した児童生徒の割合は、小5、中2男女全てで全国平均より高い。

質 問	小学5年生				中学2年生			
	男子		女子		男子		女子	
	栃木	全国	栃木	全国	栃木	全国	栃木	全国
1 運動(体を動かす遊びも含む、以下同様)やスポーツが好き(やや好きも含む)	92.4%	93.2%	86.3%	86.2%	89.2%	90.6%	76.2%	76.9%
2 運動やスポーツは大切(やや大切も含む)	94.5%	93.8%	91.8%	90.4%	93.1%	92.9%	85.6%	85.5%
3 学習以外でのスクリーンタイム(3時間未満)	55.7%	55.5%	60.7%	61.1%	53.3%	49.9%	56.3%	50.8%
4 1週間の総運動時間が420分以上(学校の体育や保健体育の授業以外)	46.8%	50.4%	26.0%	28.4%	82.3%	76.2%	63.8%	55.0%
5 体育の授業は楽しい(やや楽しいも含む)	94.2%	94.7%	91.2%	90.0%	90.9%	91.7%	82.0%	83.8%
6 体育の授業ではいつも進んで学習に参加している	64.5%	63.2%	58.0%	54.7%	50.0%	48.2%	43.8%	39.3%
7 体育や保健体育の授業で、目標(ねらい・めあて)を意識して学習することで、「できたり、わかったり」することがいつもある	40.4%	34.9%	31.4%	26.7%	38.3%	32.9%	31.5%	25.2%
8 体育や保健体育の授業で、友達と助け合ったり、教え合ったりして学習することで、「できたり、わかったり」することがいつもある	44.9%	37.9%	41.8%	34.5%	46.6%	41.1%	44.5%	37.7%
9 体育や保健体育の授業で、ICTを使って学習することで、「できたり、わかったり」することがいつもある	24.3%	21.7%	20.5%	18.4%	27.5%	23.0%	20.9%	16.5%
10 体育や保健体育の授業の最後に、学習したことを振り返る活動があることで、「できたり、わかったり」することがいつもある	39.0%	36.3%	36.1%	32.0%	35.4%	31.4%	32.3%	26.9%
11 体力テストの結果や体力・運動能力向上の目標を立てている	79.9%	79.1%	78.3%	75.9%	74.9%	74.0%	70.3%	67.6%

※栃木県平均値と全国平均値を比較して割合が高い項目を網掛けしている。

調査の概要

1 目的

県内小・中学校、義務教育学校及び高等学校の児童生徒を対象に、新体力テスト及び身体計測を実施し、児童生徒の発育及び体力・運動能力の現状を明らかにするとともに、行政上の基礎資料を得る。

2 調査の実施時期

令和6(2024)年4月～7月

3 主催

栃木県教育委員会

4 調査の対象

県内全ての公立小・中学校、義務教育学校及び県立高等学校（全日制・定時制）の児童生徒

【実施人数】

	小学校	中学校	高等学校		計
			全日制	定時制	
児童生徒数	88,466人	45,766人	31,549人	898人	166,679人

5 調査の内容

○実技テスト調査

スポーツ庁「新体力テスト実施要項」に基づき実施

※なお、中学・高等学校で選択種目となる持久走と20mシャトルランは、後者のみを対象

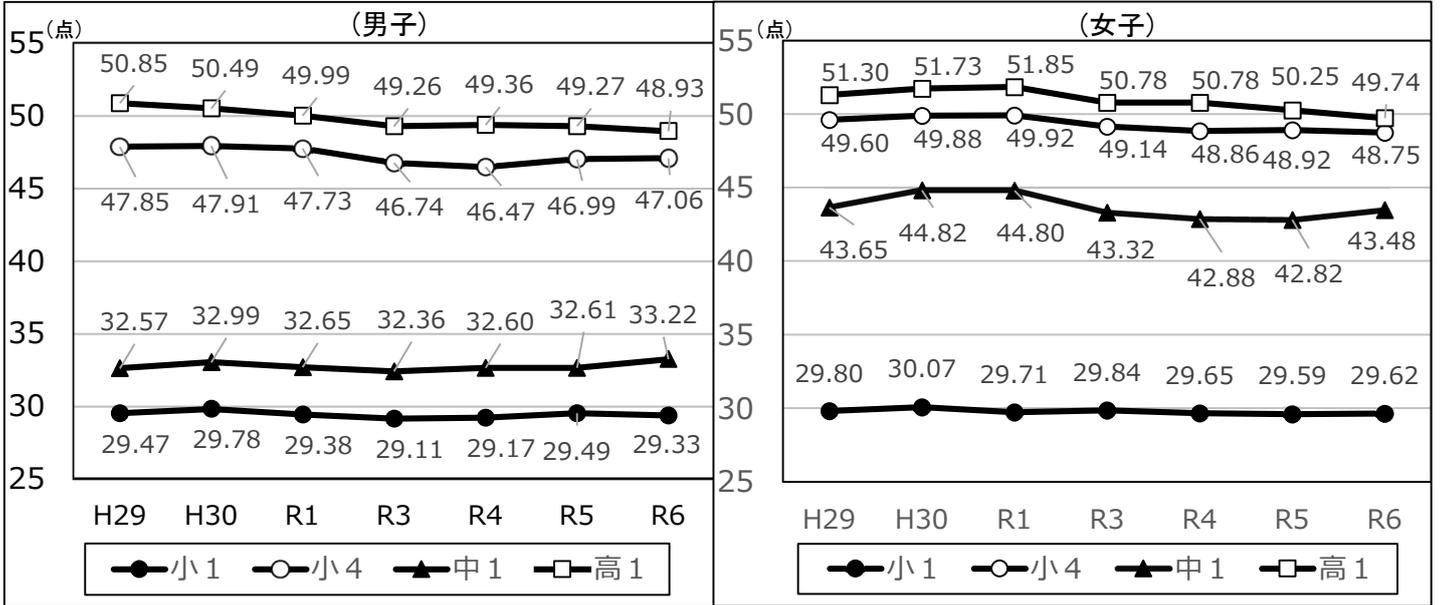
○質問紙調査

スポーツ庁「質問紙調査」から県が指定した質問に回答

調査結果の概要

1 体力合計点の状況

男女とも、令和5(2023)年度と比較するとわずかな増減は見られるものの、近年はほぼ横ばいである。



※H29より悉皆調査実施、令和2年度は未実施

2 実技テスト種目別の状況

※調査実施10年間(平成25(2013)年~令和5(2023)年度)の平均値と令和6(2024)年度の比較

- ・今年度は、延べ73種目で過去10年間の平均を上回った。(昨年度:57種目)
- ・男子は、長座体前屈、立ち幅とびにおいて、過去の平均値を上回る学年が多かった。年代別では、中学生が多く種目で上回った。
- ・女子は、長座体前屈において、過去の平均値を上回る学年が多かった。

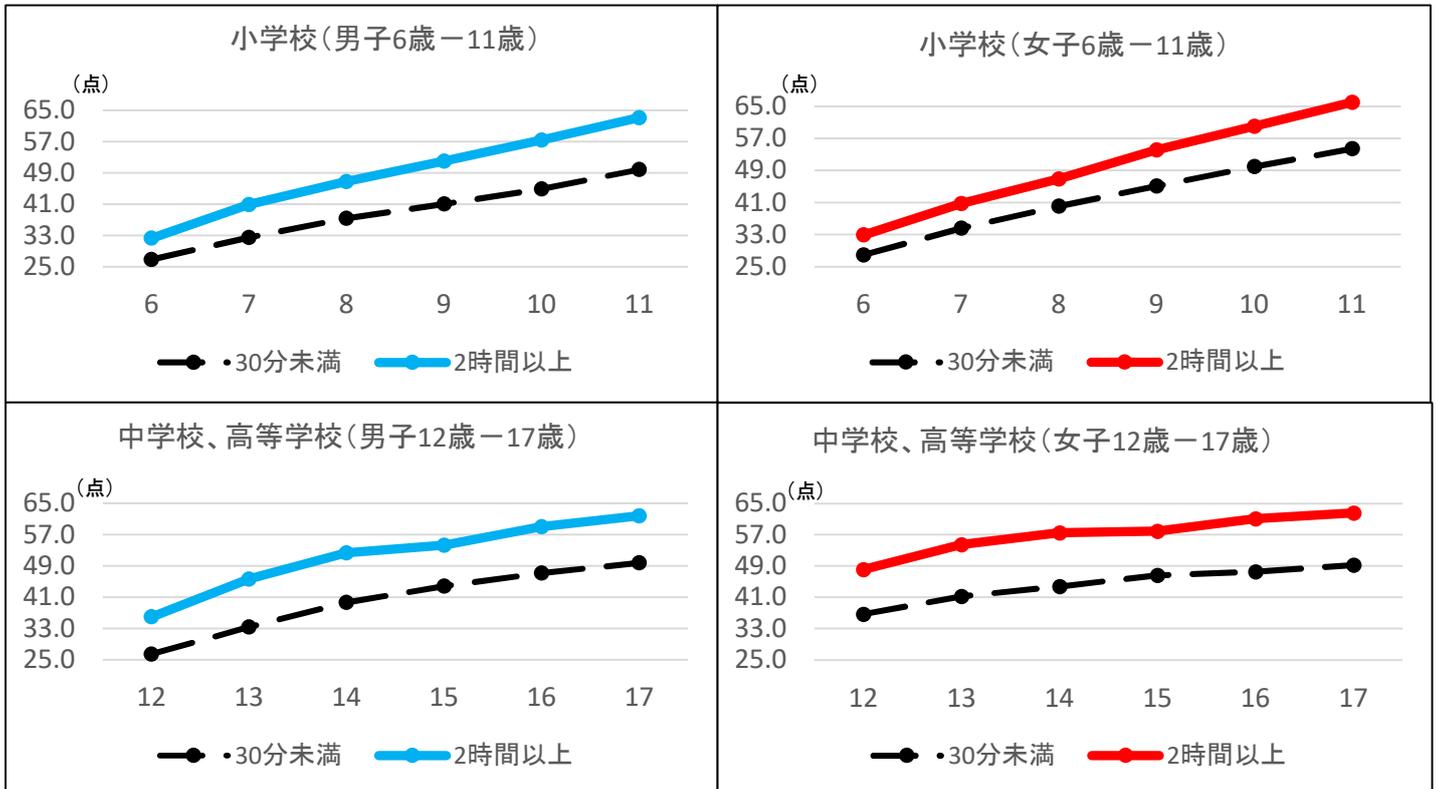
性別	種目	小学校						中学校			高等学校(全日制)			高等学校(定時制)			
		小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3	高1	高2	高3	高1	高2	高3	高4
		6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳	15歳	16歳	17歳	15歳	16歳	17歳	18歳
男子	握力							○	○	○							
	上体起こし				○												
	長座体前屈	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○		○	○
	反復横とび							○		○						○	○
	20mシャトルラン		○														
	50m走								○	○		○					
	立ち幅とび		○					○	○	○	○	○	○	○		○	
	ボール投げ							○	○	○							
	体力合計点							○	○	○							
女子	握力																
	上体起こし				○												○
	長座体前屈	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○		○	
	反復横とび							○		○	○	○	○		○		○
	20mシャトルラン																○
	50m走																○
	立ち幅とび	○						○		○		○	○			○	○
	ボール投げ																
	体力合計点																○

○・・・過去10年間の平均値を今年度の平均値が上回った種目

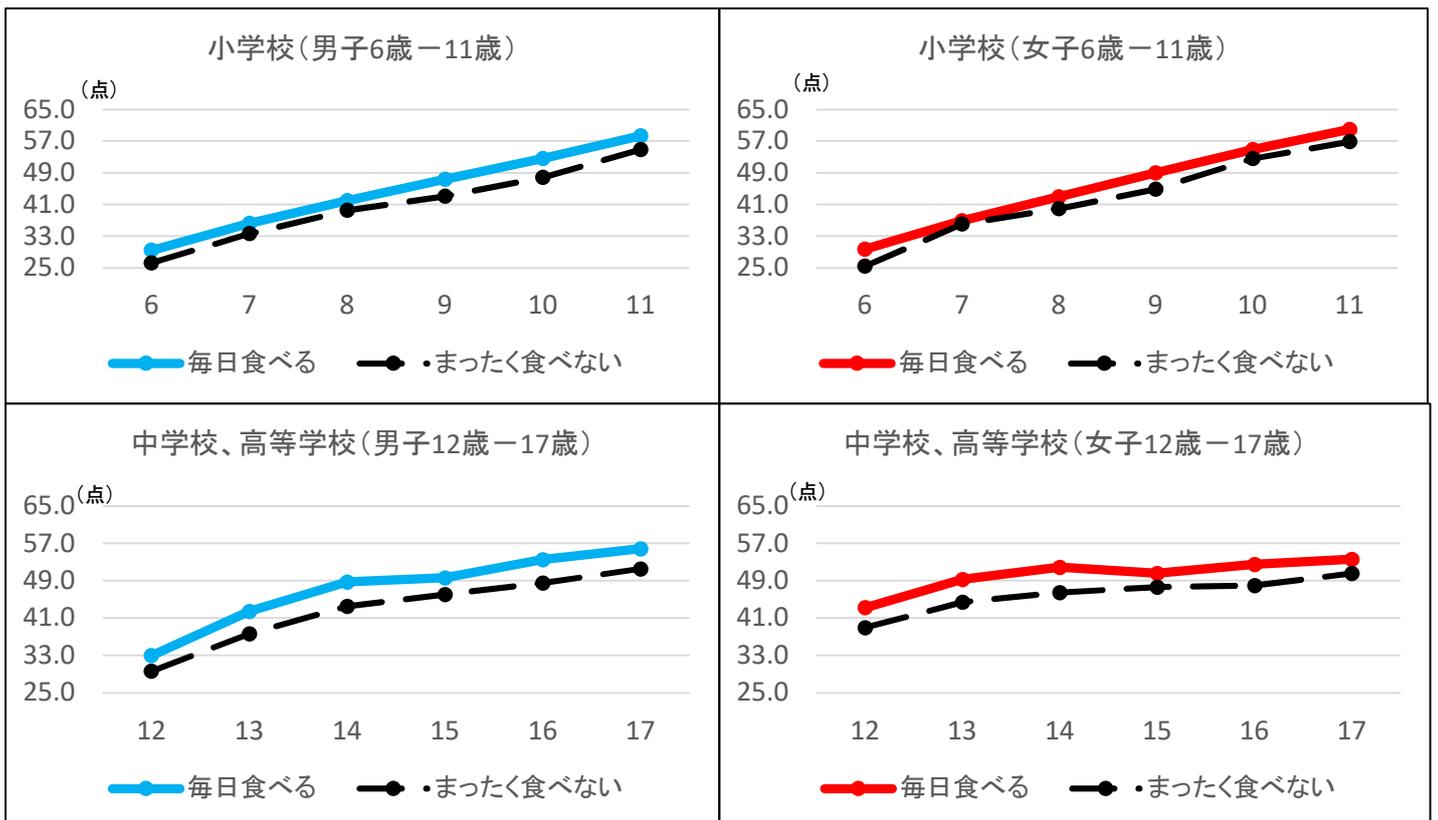
3 質問紙調査と体力合計点の関連

- ・1日の運動・スポーツの実施時間が長い児童生徒は体力合計点が高い傾向にある。
- ・毎日朝食を食べる児童生徒は体力合計点が高い傾向にある。
- ・1日の睡眠時間について、小学校では、睡眠時間が6時間以上の児童の体力合計点がやや高い傾向にある。中学校、高等学校では、睡眠時間が8時間未満の生徒の体力合計点がやや高い傾向にある。
- ・1日のスクリーンタイムが短い児童生徒は体力合計点が高い傾向にある。

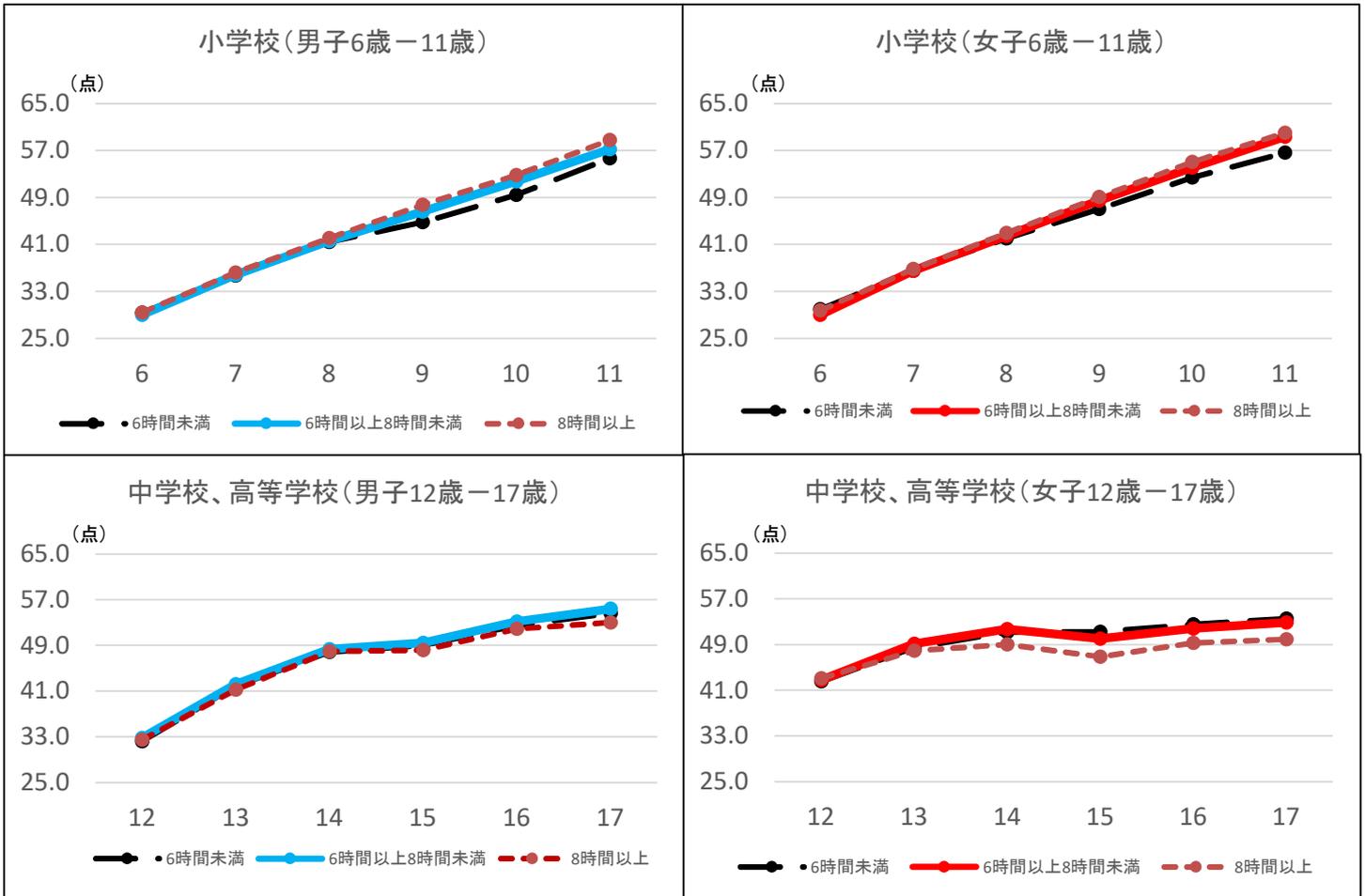
(1) 運動・スポーツ実施時間と体力との関連



(2) 朝食と体力との関連



(3) 睡眠時間と体力との関連



(4) スクリーンタイムと体力との関連

